２００７年6月　№70

みんなで遊ぼう　みんなで学ぼう　場所：国分ヶ丘集会所

国分アンビシャス広場だより

AMBITIOUS

国分アンビシャス広場ホームページ
http://www.f-icq.com/ambitious

６月の広場のある日

日	月	火	水	木	金	土
						2
			6			9
			13			16
			20			23
			27			30

水曜日　15：30～18：00
土曜日　14：00～18：00

アンビシャス教室
卓球　14:00～15:00
2, 9, 16, 23, 30日
囲碁　10:00～11:30
2, 9, 16, 23, 30日
抹茶　10:00～11:00
16日

21日、

意思表示が出来る子供たちに

最近言葉で意思表示が苦手な子供たちが見受けられます。しゃべっても単語だけ、これでは自分でコミュニケーションをとることが難しいでしょう。好きな遊びを他の子供たちと夢中になって遊ぶようになればかなり文章の言葉も出るようですが。司馬遼太郎さんが次のように言っています。

国語力は、家庭と学校で養われる。国語力にとっての二つの大きな畑と言ってよく、あとは読書と交友がある。国語力を養う基本は、いかなる場合でも」「文章語にして語れ」と言うことである。水と言えば水を持ってきてもらえるような言語環境（つまり単語のやりとりだけで意思が通じあう環境）では国語力は育たない。普通生活用語は四、五百語だといわれる。ただこれだけでは、言語によって感動することもなく言語によって叡智を触発されることもなく、言語によって知的昂揚を感じることもなく、言語によって愛を感ずることもない。まして言語によって古今東西の人と語らうこともない。長いセンテンスをきっちり言えるようにならなければ大人になって、人の話もきけず、何を言っているのかもわからず、そのために生涯のつまずきをすることも多い。

司馬遼太郎「二一世紀に生きる君たちへ」から

ちびっ子指導員　認定試験

日時　６月９日　１４：００受付
場所　国分アンビシャス広場
ちびっ子指導員には、各地から指導依頼が来ております。

竜岩こま指導



第4回　こどもの日こま記録会　5月5日　太宰府天満宮

県内各地から集まった50人の子供たちが記録に挑戦しました。「こま起こし」は植田悠君が自分の記録を20分上回る新記録で優勝、「手のせ」は、鶴久誠君が平靖秀君（当時白木小）の記録を20秒上回る新記録で優勝しました。参加者全員特製のこまを天満宮からいただきました。
（西日本新聞でこま名人として紹介されました）



最年少参加者3歳
志賀慎之介君



こま起こし
①　植田　悠（国分小）2時間00分00秒（新記録）
②　鶴久　徹（　〃　）1時間34分27秒
③　鶴久　誠（　〃　）37分38秒
④　野中　僚太（　〃　）9分10秒
⑤　松尾　将吾（白木小）7分27秒

手のせ
①　鶴久　誠（国分小）2分50秒70（新記録）
②　平　比呂志（白木小）1分48秒15
③　植田　悠（国分小）1分18秒37
④　鶴久　徹（国分小）1分05秒47
⑤　平　弘通（白木小）1分04秒15



広場風景





抹茶教室

未就学児は、ボランティアの目が届きません**保護者同伴**でお願いします。

アンビシャス運動は県民運動です

広場についてのお問合せ　TEL924-0580
国分アンビシャス広場委員会　藤田彩子